



2012年1月30日

Press Release

公益法人 八丈町商工会
一般社団法人 八丈島観光協会
ビットワレット株式会社

八丈島、電子マネー「Edy」の加盟店が約30店舗に

- 八丈島でEdyを普及させ、地域活性化と地域貨幣としての確立を目指す -

公益法人 八丈町商工会（本拠地：東京都八丈島、会長：浅沼 孝彦、以下「商工会」と一般社団法人 八丈島観光協会（本拠地：東京都八丈島、会長：宮代 昌秀、以下「観光協会」）、電子マネー「Edy（エディ）」を運営する楽天グループのビットワレット株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山田 善久、以下「ビットワレット」）は連携し、八丈島の小売・宿泊業へ積極的にEdyを導入することを決定いたしました。これにより、2月1日から約30店舗（既存：8店舗、新規：21店舗）でEdyの利用が可能になりますので、お知らせいたします。

■ Edy導入の目的

- 【1】進化する電子マネーを通じた地域の活性化
- 【2】地域貨幣として電子マネー「Edy」を流通させキャッシュレス化
- 【3】マイルや各種ポイント（注）を軸とした施策の実施と観光産業のPR

八丈島には少額決済と親和性の高い小売店や宿泊施設などが、約300店舗あります（2012年1月末時点）。現在Edy加盟店は8店舗存在し、新たに21店舗へEdyが導入され、全29店舗でご利用いただけることになります。今後も商工会と観光協会、ビットワレットは連携し、さらにEdy加盟店を拡大していく予定です。

八丈島は、観光産業が中心の人口約8,000人の島です。地理的な要因からマイルを貯めて飛行機で旅行を楽しむユーザーが多いのが特徴です。EdyはANAのマイルや楽天スーパーポイントなど各種ポイントを貯めるサービスを提供していることから、ユーザーは八丈島でEdyをご利用いただくと、上手にマイルや各種ポイントを貯めることができます。

今後、3者は、Edyを普及させることで地域活性化に努め、Edyが八丈島の地域貨幣となることを目指します。

【ご参考】

- 既存加盟店数：全8店舗（スーパー2、空港売店4、飲食1、ガソリンスタンド1）
- 新規加盟店数：全21店舗（スーパー1、小売業9、飲食店2、宿泊施設4、ガソリンスタンド1、交通系1、ドラッグストア2、工事・設備関連1）

（注）Edyを利用すると各種ポイントやマイルがたまる「おサイフケータイ®」限定のポイントサービス

URL：<http://www.edy.jp/profit/edypoint/index.html>

※「Edy（エディ）」は、楽天の子会社であるビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。

以上